

# 岡山県真庭市 (2024 年度選定)

◆関連するゴール：



## 1 事業実施内容

令和 5 年 1 月にリリースされた『まにこいん』は、真庭市の人口約 40,000 人に対して、アプリの利用者数が約 24,800 人と半数以上が利用する、全国でも注目されるデジタル地域通貨に成長した。当初より決済機能を入口として、順次機能の拡張を行い、スーパーアプリとして決済以外の新たな活用方法の追求、それによる持続可能な地域づくりの推進する取り組みとして、以下の 2 事業を実施した。

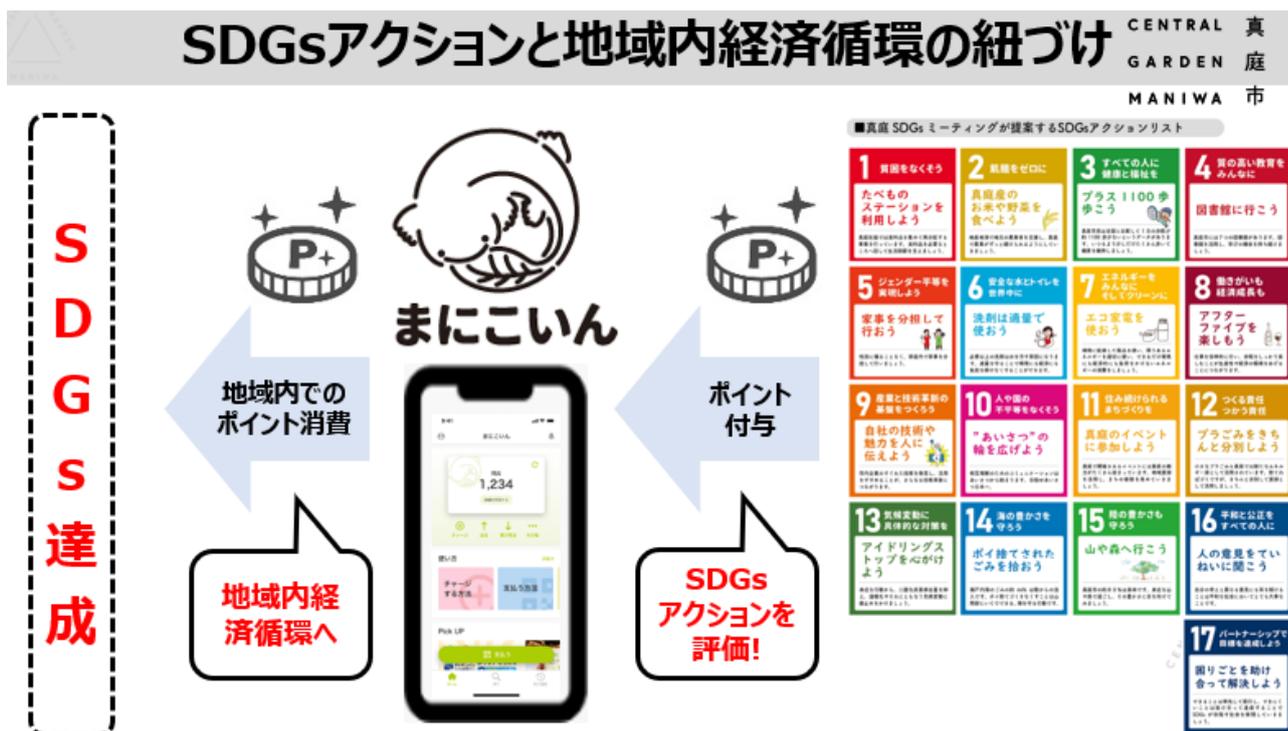
### ●事業内容①：デジタル地域通貨アプリを機能強化した、地域コミュニティの活性化

デジタル地域通貨を地域貢献活動・共助の推進等非経済的価値を発揮するツールとして活用し、衰退する地域コミュニティ機能の強化・補完し、住み続けられるまちづくりを目指し、SDGs 活動と経済活動を結びつけるシステムの構築の検証を行った。

検証において洗い出された課題に対して、改善を行った。

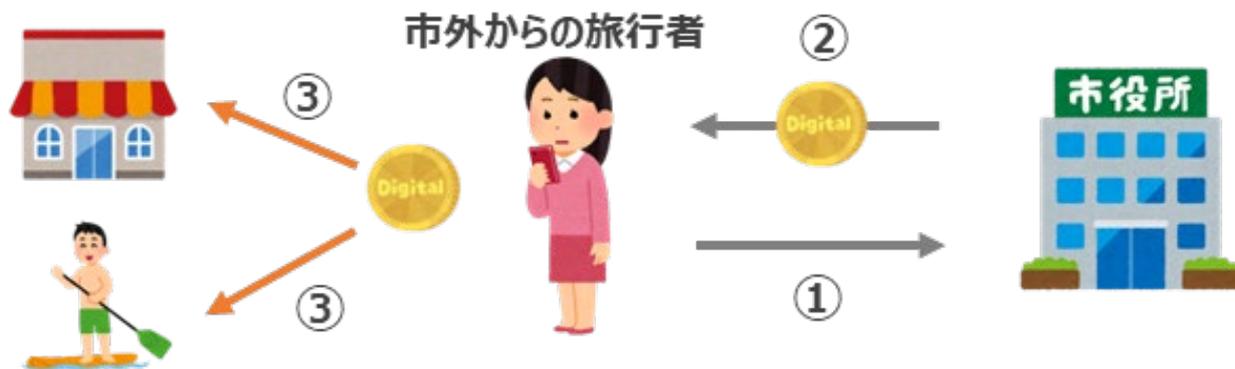
課題例：ボランティア参加者へのポイント付与方法など

※クラウドファンディング等、市民が寄付を募る仕組みについては、各種法律に関する事項でもあることから、引き続き研究することとしている。



●事業内容②：地域通貨旅先納税機能による関係人口創出 ・体験プログラム開発

真庭市は、県内屈指の誘客力を誇る観光地・蒜山地域を有するが、観光入込み客数が伸び悩み、短期滞在の傾向も強いなど、新たな観光需要への対応・滞在型観光への転換が課題となっていることから、デジタル地域通貨を活用した新たな外貨獲得、地域への”コト消費”の呼び込み、これによる満足度の高い滞在型観光、真庭ファンの獲得、地域への寄附・投資の呼び込みを狙い、旅先納税機能を通じて課題の解決を図った。



## ②事業費用

業務委託 9,960,000円

- ・ 専門家派遣 80日
- ・ 庁内調整及び伴走支援
- ・ 地域課題解決・共助推進ツールの検討
- ・ 旅先納税機能の導入支援及びシステム改修
- ・ 事業者訪問（旅先納税対象コンテンツ整理ほか）
- ・ 真庭市スーパーアプリ【まにあぷり】との調整

### 3 事業成果

2025年1月27日より「まにこいん」には、スーパーアプリ「まにあぶり」機能のアップデートが行われ、真庭市のポータルアプリとしての活用が期待されています。

さらに、今回実施の事業により、より市民の生活に密着したポイント循環の機能と関係人口も市の取組に参加できる仕組みを実装した。

これらにより、市内での循環、市外からの内需拡大、市民活動へのインセンティブなど、様々な可能性を広げることができた。

### ふるさと納税機能の使い方

「まにあぶり（まにこいん）」からふるさと納税が行えます。



返礼ポイントを使おう！

- ふるさと納税画面へ遷移**
  - まにこいんホーム画面の右下から「まにあぶり」へ下へスクロールして「ふるさと納税」を押すと、ふるさと納税の概要説明画面が表示される。
  - 「ふるさと納税機能を利用する」を押してへ
- 返礼品を選び、寄付金額を選択**
  - 「返礼品を選択して寄付する」を押す
  - 返礼品（ふるさとポイント）、寄付金額を選択し、「寄付内容の詳細を確認する」を押す

※寄付金額に応じた獲得ポイントは寄付金額下部（）内を参照ください
- 寄付者／支払い情報入力**
  - 寄付内容と規約等を確認、同意して進む
  - 寄付の使い道やワンストップ特例を利用するかどうかを選択する
  - お名前やご住所などの寄付者情報と寄付金のお支払い方法を選択して入力（クレジットカードまたはコイン残高）、決済
- 返礼ポイントGET！**
  - 寄付決済が完了すると、返礼ポイントが残高に反映され、すぐにお支払いにご利用いただけます！

返礼ポイント・ポイント残高  
3,000

アプリで寄付 | ポイント付与 | お店で利用！

### ふるさとポイントの使い方

ふるさと納税の返礼品で獲得した「まにこいんふるさとポイント」は、お支払い時に内訳を設定することでご利用いただけます。



- 「支払う」ボタンをタップ**

ホーム画面下部にある「支払う」ボタンを押してください。カメラが起動して二次元コード読み取り画面が表示されます。
- 二次元コードを読み取る**

加盟店に置いてある二次元コードを読み取ってください。読み取る支払い金額入力画面が表示されます。
- 支払い金額を入力し支払いをする**

「支払い内訳」欄の「V」を開き、「支払い内訳を変更する」を選択  
「まにこいんふるさとポイント」から、使用するポイントを入力  
「支払い内容確認へ」をタップ、スライドして決済
- 支払い完了**

支払いが完了したら、完了画面を加盟店スタッフに確認してもらい、支払いは完了です。

### 4 今後の展開

- ・今後、市が行うサステナブルな取組によるポイント発行に限らず、市民同士で様々な取り組みにおいてインセンティブ(ポイント発行)できる仕組みの活用した活動ができるよう普及啓発に努めたい。
- ・旅先納税機能により、即時にふるさと納税によるポイント発行が可能になることから、“コト消費”しやすい環境（ポイントを利用できる施設を増やす）を整えていく。
- ・クラウドファンディング機能による「共助の仕組み」としての活用を検討する。
- ・「まにあぶり」としては、引き続き市民の利便性向上のため、機能追加を目指す。